

造船統計速報（令和8年3月分）

本速報は、造船の生産等実績の早期把握に資するため、基幹統計調査「造船造機統計調査」の造船調査対象工場のうち主要工場の主要項目の生産等実績について先にとりまとめ速報化したものである。確報値は追って公表される「造船統計月報」を参照されたい。

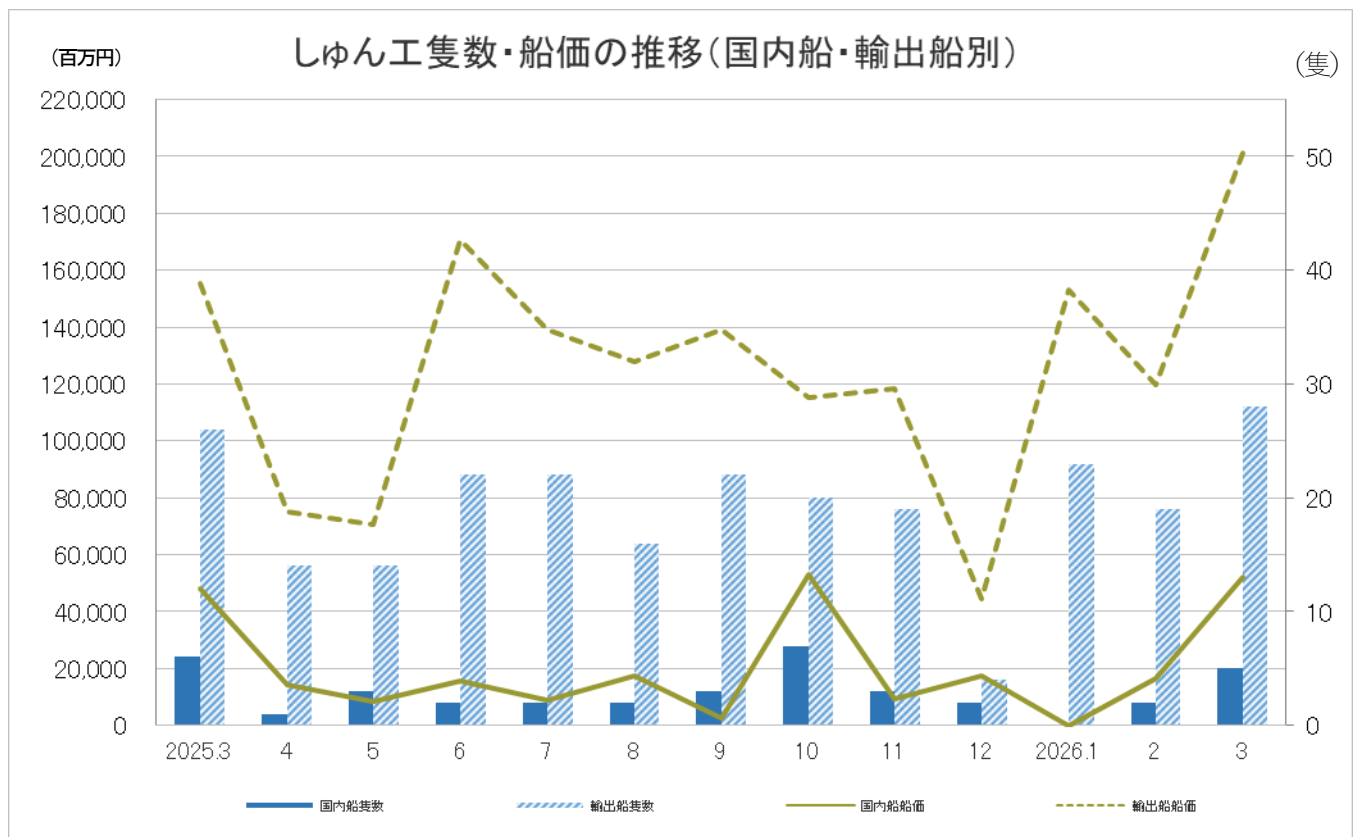
1. 概況

令和8年3月分の造船主要42工場の鋼船受注・建造実績は、受注30隻、85万5千GT、起工19隻、45万6千GT、しゅん工33隻、99万9千GT、しゅん工船価2536億円（前年同月比9.5%増）であった。

このうち、国内船のしゅん工実績は、合計5隻、2万3千GTであった。内訳は、油送船が1隻（その他油送船）、漁船が1隻、その他船舶が3隻であった。

また、輸出船のしゅん工実績は、合計28隻、97万6千GTであった。内訳は、貨物船が22隻（一般貨物船2隻、ばら積み船15隻、コンテナ船2隻、鉱石兼ばら積み船3隻）、油送船が6隻（LPG船2隻、化学薬品船4隻）であった。

鋼船修繕実績は、合計116隻、工事金額166億円であった。



注1 近年の造船業の統廃合等による情勢の変化を踏まえ、実態に即した的確な速報値の公表を確保する観点から、平成30年1月分の速報から集計対象事業所を見直した。なお、集計対象事業所は、過去3年分（平成26年～平成28年）のしゅん工船価の確報値を平均化し、確報値全体の約85%を占めるよう、上位から42工場を選定した。

注2 本速報における国内船及び輸出船は船舶の発注者の国籍により区分される。

注3 平成26年1月分調査より「受注」を調査事項として追加し、その結果を公表している。

2. 鋼船建造実績

(単位:隻, G/T, 千円)

用途別		受注		起工		しゅん工			
		隻数	G/T	隻数	G/T	隻数	G/T	船価	前年同月比
合計		30	854,800	19	455,949	33	999,067	253,599,949	109.5
国内船	小計	7	166,700	4	11,750	5	22,940	52,047,021	—
	貨物船	4	121,200	0	0	0	0	0	—
	貨客船	0	0	0	0	0	0	0	—
	客船	0	0	1	2,000	0	0	0	—
	自動車航送船	1	8,000	0	0	0	0	0	—
	油送船	0	0	0	0	1	4,034	..	—
	漁船	0	0	0	0	1	389	..	—
	その他	2	37,500	3	9,750	3	18,517	44,000,521	—
輸出船	小計	23	688,100	15	444,199	28	976,127	201,552,928	—
	貨物船	22	657,500	11	367,799	22	912,354	174,030,928	—
	油送船	1	30,600	4	76,400	6	63,773	27,522,000	—
	その他	0	0	0	0	0	0	0	—

※ 「..」内は秘密保護上公表しないものを表す。

3. 鋼船修繕実績

	隻数	工事金額 (千円)
合計	78 (38)	7,583,242 (8,990,016)
国内船	73 (38)	7,328,678 (8,990,016)
外国船	5 (0)	254,564 (0)

※ ()内は、排水トン表示による船舶で、外数である。

お問い合わせ先:

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

電話: 03-5253-8111 (内線: 28-748)

03-5253-8348 (直通)

担当: 廣瀬、野崎